

IPO銘柄 ANAP (3189・JASDAQ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹証券
3189	100株	公募: 32.0万株 売出: 15.0万株 (OA7.05万株)	960円~1,000円 (11.3倍)	大和証券

■ 日程



スマホに強み有す女性向けアパレル販売事業を展開

■ 事業内容

若い女性向けにカジュアル衣料の販売を展開。幅広い年齢層から支持される定番もの、流行ものをリーズナブルに取り揃えた「ANAP」を軸に複数ブランドを手掛ける。店舗販売事業における店舗数は全国に93(13年8月末)店舗。原宿、渋谷の旗艦店のほか、郊外のショッピングセンターなどに出店している。販売チャネルは店舗販売が主力で、インターネット販売にも注力。12年5月には物流発送業務をアウトソーシングし受注日当日の商品発送体制を構築した。また、13年9月にはスタートトゥデイ<3092>が運営する「ZOZOTOWN」への出店を開始した。13年8月期の売上高構成比は店舗販売事業が66.2%、インターネット販売事業が26.3%、卸売事業が7.6%。

■ 特徴

様々な嗜好に対応すべく、多品種少ロットの商品開発を行う。また、特徴の異なる複数ブランドを並行展開することで商品トレンドに対する互いの弱点をカバーし、年間を通じて安定した売上を確保することを目指している。ネット販売の受注比率で3分の2はスマートフォン(多機能携帯電話)経由。

アナリストコメント

■ 定量分析

14年8月期の非連結経常利益は前期比40.6%減の3億6,900万円を計画する。大幅な減益ではあるが、これは前期に大規模な通貨オプション評価益があったという特殊要因が背景。本業ベースの営業利益では同1.2%増の4億700万円を見込んでおり、ネガティブに捉える必要はなさそうだ。

■ 定性分析

スマホ経由の比率が高まる衣料品Eコマース(電子商取引)企業として、IPOマーケットの嗜好に合致した案件で、事前人気が高まっている。一方で、13年7月に上場した夢展望<3185>が上場直後に業績計画を下方修正しており業界への印象は良くないが、初値動向に与える影響は大きくなさそうだ。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は5.4億円。ベンチャーキャピタル保有株を加味しても需給妙味が大きい水準となっている。IPOマーケットがバブル商状となっていることもあり、上場当日は大量の初値買いを集める可能性もありそうだ。(小泉 健太)

■ 類似企業

ANAP (3189・JASDAQ)	予想PER11.3倍 (仮条件上限)
夢展望 (3185・マザーズ)	予想PER28.4倍
スタートトゥデイ (3092・東証1部)	予想PER47.3倍

■ 引受証券

大和証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、SMBCフレンド証券、みずほ証券、SBI証券、むさし証券、エース証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
12年8月期(実績)	8,414	0.4	628	4.4 倍	235	黒転	135.0	—
13年8月期(会社予想)	8,590	2.1	621	▲1.2	261	11.2	150.1	—
14年8月期(会社予想)	9,488	10.5	369	▲40.6	177	▲32.3	88.8	—

※ 13年8月に株式分割(1株→500株)を実施。12年8月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
11年8月期	3,480	5,318	1,701	118	978.1	32.0	—
12年8月期	3,480	5,100	1,943	118	1,116.9	38.1	12.9

※ 11年8月期および12年8月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	中島 篤三	1,173,000	56.21
2	家高 利康	526,000	25.20
3	りそな銀行	50,000	2.40
4	中島 睦美	40,000	1.92
5	家高 利直	35,000	1.68
5	家高 利彰	35,000	1.68
5	鈴木 忠昭	35,000	1.68
8	みずほキャピタル	30,000	1.44
8	ジャフコ	30,000	1.44
10	竹内 博	25,000	1.20
10	松山 麻佐美	25,000	1.20

経営陣

役職	氏名
代表取締役会長	中島 篤三
代表取締役社長	家高 利康
取締役 経営管理部長	竹内 博
取締役 ANAP営業本部長	松山 麻佐美
取締役	西堀 敬
常勤監査役	小山 武久
監査役	水分 博之
監査役	八木澤 康史

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載していません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会